



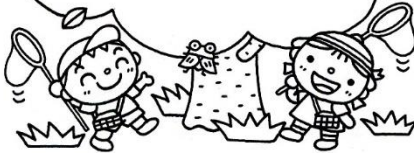
寿都町 病児保育室 なないろだより

NO.5 令和4年8月発行

連日気温が高く暑い日が続いています。いよいよ夏本番ですね。子ども達はまだ、体温調節が未熟で大人より暑さの影響を受けやすいので、熱中症などに十分気をつけながら、北海道の短い夏を楽しみたいですね。また、ヘルパンギーナや咽頭結膜熱(プール熱)、手足口病など夏風邪にも注意し、感染予防を徹底していきましょう。

7月の利用状況

- 急性上気道炎 7名
- 胃腸炎 7名
- 小児喘息 1名
- 手足口病 1名



選べる昼食メニューが増えました！



今までなないろで注文出来る昼食は『うどん』のみでしたが、連日利用されるお子さんのことも考慮し、『醤油ラーメン』と『カレーライス(甘口)』も選べるようになりました！昼食を注文される方は、予約の時にメニューを選択して下さい。その日の、お子さんの体調や好みに合わせ、選んで下さいね。料金は、一律 200 円です。



熱中症はどうして起こる？

汗がかけなくなることで、体温調節が出来なくなるために起こります。特に乳幼児は汗腺の発達や血圧、体温の調整機能がまだ未熟な為、体にこもった熱をうまく発散出来ません。

◆症状◆

- ・元気がなくなりぐったりする
- ・おしっこの量、回数が減る
- ・顔が赤い
- ・体が熱い
- ・嘔吐がある
- ・頭を痛がる



応急処置のポイント



- ① 涼しい場所に移動し、あおむけに寝かせ安静に。
- ② 服を緩め、保冷剤やタオルで首、わきの下、ふとももの付け根など、太い血管の部分冷やす。
- ③ 水や薄い食塩水、スポーツ(イオン)飲料を少しずつ飲ませる。



△自力で水分が摂れなかったり、意識がはっきりしないなどの症状がみられた場合は一刻も早く病院を受診しましょう。

予防のポイント



休憩や水分補給は大人から声掛けを！

乳幼児は体の不調を十分に訴えられないうえ、遊びに夢中になると、熱中症のサインに気づくのが遅れます。大人が様子をみて休憩や、水分補給を促しましょう。

利用登録受付中

ご利用には事前の登録が必要です！急な利用に備え事前に登録しておきましょう。

登録はこちらです→



病児保育室なないろ
070-8718-6386

病児保育室 Q&A



Q.熱が無くて、または熱が高くても預かってもらえますか？

熱は無いけれど、まだ回復の途中で様子を見たい、などの理由でも利用することが出来ます。また、熱が高い時もお預かりすることが可能です。その場合は医師や看護師と小まめに連携を取りながら、必要に応じてご持参の頓服(解熱剤)を使用し、様子を見ることになります。また、経口補水液も用意していますので小まめに水分補給をしながらお子さんの回復をサポートしていきたいと思えます。